

周防大島町の話題



▲初荷のみかんを積んだトラックを送り出す関係者の皆さん

大島みかんの出荷がはじまりました

9月24日、山口大島みかんの初荷出発式が、J A山口県周防大島柑橘選果場で行われました。

今年は、梅雨の長雨がありましたが、8月に入ってから晴天に恵まれ、味のはっきりした美味しいみかんに仕上がっています。

テープカットとくす球わりで初荷を祝い、極早生みかかんを積んだトラックが拍手で送りだされました。山口大島みかんは、県内や京浜、長野、福岡の市場に向けて出荷されます。

ドライバーの皆さん安全運転を

9月25日、三浦地区の沿道で、交通安全キャンペーンが実施されました。

このキャンペーンは、9月21日から30日までの間に行われた「秋の全国交通安全運動」にあわせて開催され、周防大島町交通安全母の会や柳井交通安全協会の皆さんが柳井警察署とともに、交通事故を起こさないように、遭わないようにと、沿道からドライバーに向けて安全運転を呼びかけました。



▲沿道から安全運転を呼びかける関係者の皆さん

第2次周防大島町総合計画の策定に向け「まちづくりワークショップ」を開催しました

町では、町民の皆さんの意見を取り入れた計画づくりを進めることを目的とした「まちづくりワークショップ」を9月3日から10月1日にかけて町内4会場で開催しました。

会場ではグループに分かれ、まちづくりや医療・福祉、教育・ひとづくりをテーマに、日頃感じていることや問題点などについて意見を出し合っていました。どのグループも直面するさまざまな問題について活発な意見が交わされ、解決策としてのアイデアや方向性についてもたくさんの提案がありました。町ではこれらの意見を参考に計画の策定を進めて参ります。



▲久賀会場の様子